



杉山学長(右)から学位記を受け取る卒業生代表

感謝胸に新たな一歩

八学大・短大部卒業式

八戸

八戸市の八戸学院大学(小林眞学長)と同大短期大学部(杉山幸子学長)の本年度学位記・修了証書授与式が18日、同市のSG GROUPホールはちのへ(市公会堂)で行われた。大学2学部3学科と大学別科助産専攻の計245人、短大部2学科計63人が、仲間や恩師、家族への感謝の思いを胸に新たな一歩を踏み

出した。

両学長が各学科・専攻の卒業生代表者に学位記、修了証書を授与し、小林学長は「何が待ち構えていようと、大学で成長した自分に自信を持って新たな船出をしてほしい」と式辞。杉山学長は「今後の人生に多くの幸せが訪れることをお祈りする」と述べた。

卒業生を代表し、大学健康医療学部人間健康学科の北山萌香さんは「それぞれが志を持ち、社会の一員として責任を果たしていく」と力強く謝辞。短大部幼児保育学科の松橋ひよりさんは「この学科で学ぶことを通して得た希望と誇りを胸に、子どもたち一人一人に寄り添い、成長を支えていける保育士を目指す」と決意を述べた。(下館悠々)